坂下南小学校
学校だより
NO. 30
R6. 7. 2
（文責：校長 菅家 篤）

みなみの風

ドリーム＆チャレンジ！ ～あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん～

教員の働き方改革について ～第2回学校運営協議会～

６月２５日（火）に会津坂下町学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が本校で行われました。**今年度のテーマは「教員の働き方改革」についてです。**協議に先立ち、私から学校の役割の変化と教員の働き方の現状について説明及び問題提起しました。詳しくは、明日の保護者全体会にてお伝えします。

問題提起を受けた協議では、教員の多忙化解消に向けて直ぐに取り組めることとして、**家庭学習（宿題）における教師と保護者のかかわり**についての提案がありました。

先生方は、空き時間がほとんどない中、給食の時間や昼休みなどの隙間時間を使って、子ども達が家庭学習で取り組んできたプリントやノートに目を通し、丸付けしたり、コメントを入れたりしています。その他にも連絡帳に目を通し返信を書くなどの仕事もあります。

教員の働き方改革について協議した学校運営協議会

そこで、**学校運営協議会委員の皆様から、家庭学習はあくまで家庭での学習であるので、保護者に次のように関わっていただき、先生方は余裕のある時にコメントを入れるなどしてもらうようにしてはどうかという意見が出されました。**

〈家庭学習（宿題）における保護者等のかかわり〉 学校運営協議会の話合いから

- 親は子どものノートやプリントなどに目を通し評価する。
  （取組のよさや頑張りを褒めて励まし、コメントを書いたり、確認印を押したりする。）
- 主に上学年の子どもは自分で丸付けしたり友達相互で評価したりする。
  （自身の課題を見つけ、できなかった問題を解決することで学力が向上する。互いの取組のよさを学び合う。）

上記の取組は、２学期から行いたいと考えています。その際には、保護者の皆様のご理解とご協力を何とぞよろしくお願いいたします。

☆☆☆欠点はあなたの素敵な個性☆☆☆

「たとえ、どんなに他人と違う点があったとしても、人はそれでパーフェクトだと思うのです。なぜか、それは『個性』だからです。“完璧でない”という思いは、他の人との比較から生まれる幻想だと思うのです。」
「一人一人の子どもを、ありのまま、まるごと受け止めてほしいのです。」
「欠点は、欠点ではなく、
欠点、それは自分に『欠かせない点』なのだと思います。」

自分という世界を旅できるのは自分だけです。欠点だらけの私ですが、自分の嫌な性格なども含めて、現実をまるごと味わって生きていきたいと思います。